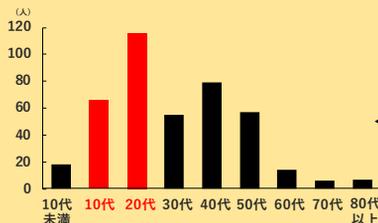


若者や働く世代の皆さんへ

COVID-19

新型コロナウイルス感染症から 自分と周りの人を守りましょう



市内で10~20歳代の
感染者が増加しています

今こそ、一人ひとりの行動が重要です



家族や友人など大切な人の命を守るために、
自分の健康と安全を守るために、
今一度、感染予防対策にご協力をお願いします



基本的な感染予防対策

- **マスクの着用、手洗い**、2m以上の**身体的距離**の確保
- 密閉空間・密集場所・密接場面を回避する「ゼロ密」を
- 家庭内でも可能な限り**マスクを着用**し、身体的距離を確保。ウイルスを持ち込まない
- 暑い・寒い環境でも**換気**の実施と適度な**湿度を保つ**
- 発熱、風邪の症状があるなど、調子が悪いときは、**無理せず休む**
- 発熱症状などのある方は、まずはかかりつけ医に電話相談

飲食時の感染予防対策

- **家族や普段一緒にいる人以外との会食は控えましょう**
- 会話するときはマスクを着用し、「**会話**」と「**食事**」を分けましょう

黙食

春日井市



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると注意力が低下し、大声になりやすい。
- 特に密閉空間に長時間、大人数での滞在や、箸などの共用が感染リスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間の飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒は、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。
- 大人数での飲食は大声になりやすく注意が必要。



場面③ マスクなしでの会話

- カラオケなどマスクなしでの近距離の会話は感染リスクが高まる。
- 車やバスの車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 長時間にわたり閉鎖空間が共有される共同生活は感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分で注意が必要。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間など居場所が切り替わる際に、気の緩みなどで感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、更衣室等で注意が必要。



高齢者以外の方も重症化するリスクがあります！

「若い人が重症化するリスクは低い」といわれていますが、
若い人も重症化したり、後遺症(※)に悩まされたりする場合があります

※髪の脱毛、味覚障害、息苦しさ、身体がだるい、気分の落ち込み、思考力の低下など

自分自身と大切な人の命を守るために、**一人ひとりの行動**が重要です

